

精選全国高校入試問題集 活用例

《国語》

	苦手な生徒には	標準レベルの生徒には	公立トップ校志望の生徒には
9～11月	<ul style="list-style-type: none"> <li>・読解分野は記号・書き抜き問題を解く</li> <li>・語句・文法分野は記号問題を解く</li> <li>・別冊の『全漢字問題』を繰り返す</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・読解分野は記号・書き抜き問題を解く</li> <li>・語句・文法分野を解く</li> <li>・別冊の『全漢字問題』を繰り返す</li> <li>※生徒に応じて記述問題を追加する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・公立編の問題を全て解く</li> <li>・別冊の『全漢字問題』(1回程度)</li> </ul>
12月～1月末	<ul style="list-style-type: none"> <li>・9～11月で間違えた問題を解き直す</li> <li>・作文に慣れる</li> <li>・別冊の『全漢字問題』を完璧にする</li> <li>・記述問題を抜粋して解く(生徒のレベルや過去問の傾向に応じて)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・9～11月で間違えた問題を解き直す</li> <li>・作文に慣れる</li> <li>・記述問題を抜粋して解く(生徒のレベルや過去問の傾向に応じて)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・9～11月で間違えた問題を解き直す</li> <li>・記述問題を繰り返し行う</li> <li>※難関私国立校志望者は、国立・私立編にもチャレンジ</li> </ul>
ねらい	漢字を完璧にして得点源にする	記号・書き抜き問題を間違えないようにし、作文や記述問題で得点を伸ばす	記述問題で間違えないようにする

※使用方法の一例です。生徒のレベルや過去問の傾向に応じてご利用ください。

精選全国高校入試問題集 活用例

《数学》

	苦手な生徒には	標準レベルの生徒には	公立トップ校志望の生徒には
9～11月	<ul style="list-style-type: none"> <li>・A問題を全て解く</li> <li>・別冊の『計算・一行問題』を繰り返す</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・A問題を全て解く</li> <li>・生徒に応じてB問題を抜粋</li> <li>・別冊の『計算・一行問題』を繰り返す</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・B問題を全て解く</li> <li>・生徒に応じてA問題を抜粋</li> <li>・別冊の『計算・一行問題』は1回程度</li> <li>※難関私国立校志望者は、国立・私立編にもチャレンジ</li> </ul>
12月～1月末	<ul style="list-style-type: none"> <li>①別冊の『計算・一行問題』を完璧にする</li> <li>②関数・図形分野(※)で正答率が60%以上の問題を解く</li> <li>③県に応じた頻出問題を解く</li> <li>※全国高校入試問題集・表紙の裏にある「都道府県別出題傾向一覧」を参照</li> <li>→◎～●の単元のA問題([難]を除く)を解く</li> </ul> <p>---問題数が足りない場合の追加問題---</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・解いていない[必][頻]マークの問題を解く</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>①別冊の『計算・一行問題』を完璧にする</li> <li>②各単元で正答率が40%以上～65%未満の問題を解く</li> <li>※全国高校入試問題集・表紙の裏にある「都道府県別出題傾向一覧」を参照</li> <li>→◎～●の単元から優先して解く</li> </ul> <p>---問題数が足りない場合の追加問題---</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・解いていない[必][頻]マークの問題を解く</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・関数・図形分野(※)で正答率が15%以下の他県の問題を解く</li> <li>・他の単元は9～11月に間違えた問題を解く</li> </ul>
ねらい	<ul style="list-style-type: none"> <li>・『計算・一行問題』を9割正解できるようにし、確実に得点する</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・『計算・一行問題』を9割正解できるようにし、確実に得点する</li> <li>・正答率が40%以上～65%未満の問題を解くことで、得点力をアップする</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・関数・図形は他の都道府県の問題に取り組み、さまざまな出題の仕方に慣れる</li> </ul>

(※):「4.比例と反比例、1次関数」(P31～36)「9.関数 $y=ax^2$ 、いろいろな事象と関数」(P31～36)「12.平面図形」「13.空間図形」「14.合同、三角形・四角形の性質」「15.図形の相似」「16.円周角」「17.三平方の定理と平面図形」「18.三平方の定理と円」「19.三平方の定理と空間図形」(単元12～19:P44～67)「21.図形の総合」(P75～81)

※使用方法の一例です。生徒のレベルや過去問の傾向に応じてご利用ください。

精選全国高校入試問題集 活用例  
 ≪英語≫

	苦手な生徒には	標準レベルの生徒には	公立トップ校志望の生徒には
9～11月	①別冊の『出題形式別英文法問題』を解く ②本体の単元番号2～8【文法】(※)の問題を解く ③単元番号1【リスニング】の問題を解く ④単元番号9～10【語句】→16～23【読解】→11～15【英作文】の順番で、[難]以外を取り組む ※生徒に応じて、「空所補充・記号問題のみ解く」などの指示を行う (④を行いながら①～③を繰り返す)	①別冊の『出題形式別英文法問題』を解く ②単元番号1(リスニング)の問題を解く ③本体の単元番号2～8(※)の問題を解く ④単元番号9～10(語句)→16～23(読解)→11～15(英作文)の順番で、[難]以外を取り組む (④を行いながら①～③の苦手単元を解き直す)	①別冊の『出題形式別英文法問題』を解く ②単元番号1(リスニング)の問題を解く ③本体の単元番号2～8(※)の問題を解く ④単元番号9～10(語句)→16～23(読解)→11～15(英作文)に順番で取り組む (④を行いながら①～③の間違った問題を解き直す(1回程度))
12月～1月末	・【文法】【語句】【リスニング】正答率が70%以上の問題を解く ・【英作文】正答率が50%以上の問題を解く ※【読解】過去問に取り組み、傾向に慣れる	・【文法】【語句】【リスニング】正答率が30%以上～70%未満の問題を解く ・【英作文】正答率が30%以上の問題を解く ※【読解】過去問に取り組み、傾向に慣れる	・【文法】【語句】正答率が40%未満の問題+9～11月で間違えた問題を解く ・【リスニング】苦手な場合は解き直す ・【英作文】正答率が30%未満の問題を解く ※【読解】過去問に取り組み、傾向に慣れる ※難関私国立校志望者は、国立・私立編にもチャレンジ
ねらい	文法問題を完璧にして、確実に得点する (基礎力アップを図る)		英作文などの記述問題で得点できるようにする

(※): 単元名「動詞、助動詞」～「対話完成」まで

※使用方法の一例です。生徒のレベルや過去問の傾向に応じてご利用ください。

※【リスニング】P6～15 【文法】P16～27 【語句】P28～33 【英作文】P34～45 【読解】P60～78

精選全国高校入試問題集 活用例  
 ≪理科≫

	苦手な生徒には	標準レベルの生徒には	公立トップ校志望の生徒には
9～11月	①本体巻末「直前チェック」の重要事項(各分野)・重要ポイントを解く ②A問題を全て解く ③別冊の『とれる問題』を解く (①②の仕上げに③を行う)	①本体巻末「直前チェック」の重要事項(各分野)・重要ポイントを解く ②A問題全て+生徒のレベルや過去問の傾向に応じてB問題を抜粋して解く ③別冊の『とれる問題』を解く (①②の仕上げに③を行う)	①別冊の『とれる問題』を解く ②本体巻末「直前チェック」の重要事項(各分野)・重要ポイントを解く ③B問題全て+生徒のレベルや過去問の傾向に応じてA問題を抜粋して解く ※1分野(物理・化学分野)の計算問題には印をつけておく ((③を行いながら①②で間違えた問題を解き直す(1回程度))
12月～1月末	①本体巻末「直前チェック」の重要事項(各分野)・重要ポイントを完璧にする ②各単元で正答率が70%以上の問題を解く ③間違えた問題を解き直す  ---問題数が足りない場合の追加問題--- ・解いていない[必][頻]マークの問題を解く	①本体巻末「直前チェック」の重要事項(各分野)・重要ポイントを完璧にする ②各単元で正答率が40%以上～70%未満の問題を解く ③別冊の『速習問題』を解く  ---問題数が足りない場合の追加問題--- ・解いていない[必][頻]マークの問題を解く	・各単元で正答率が40%未満の問題を解く ・間違えた問題を解く ※余裕があれば、9～11月に印をつけた1分野(物理・化学分野)の計算問題を解く ※難関私国立校志望者は、国立・私立編にもチャレンジ
ねらい	基礎を完璧にして、頻出問題を解けるようにする		他の都道府県の問題に取り組み、さまざまな出題の仕方に慣れる

※使用方法の一例です。生徒のレベルや過去問の傾向に応じてご利用ください。

精選全国高校入試問題集 活用例  
 ≪社会≫

	苦手な生徒には	標準レベルの生徒には	公立トップ校志望の生徒には
9～11月	①本体巻末の「直前チェック」を解く ②本体の[難]以外を取り組む ③別冊の『資料読み取り問題』を解く(1回程度) (③は志望校に記述問題が多い場合や、余裕がある場合に行う)	①本体巻末の「直前チェック」を解く ②本体の[難]以外を優先して解く ([難]は生徒に応じて抜粋) ③別冊の『資料読み取り問題』を解く(1回程度) (③終了後は、①を繰り返しながら②で間違えた問題の解き直し)	①本体巻末の「直前チェック」を解く ②本体問題を全て解く ③別冊の『資料読み取り問題』を解く(1回程度) (③終了後は②で間違えた問題の解き直し)
12月～1月末	①本体巻末の「直前チェック」を解く ②各単元で正答率が60%以上の問題を解く ③間違えた問題を解く ※生徒のレベルや過去問の傾向に応じて、別冊の『資料読み取り問題』を指示する  ---問題数が足りない場合の追加問題--- ・解いていない[必][頻]マークの問題を解く	①本体巻末の「直前チェック」を解く ②各単元で正答率が40%以上～70%未満の問題を解く ③間違えた問題を解く ※生徒のレベルや過去問の傾向に応じて、別冊の『資料読み取り問題』を指示する  ---問題数が足りない場合の追加問題--- ・解いていない[必][頻]マークの問題を解く	・各単元で正答率が40%未満の問題を重点的に解く ・間違えた問題を解く ※生徒のレベルや過去問の傾向に応じて、別冊の『資料読み取り問題』を指示する ※難関私国立校志望者は、国立・私立編にもチャレンジ
ねらい	基礎を完璧にして、頻出問題を解けるようにする		他の都道府県の問題に取り組み、さまざまな出題の仕方に慣れる

※使用方法の一例です。生徒のレベルや過去問の傾向に応じてご利用ください。